



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日
上場取引所 東

上場会社名 森六ホールディングス株式会社
コード番号 4249 URL <https://www.moriroku.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 最高経営責任者 (氏名) 黒瀬 直樹
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理、IR担当 経理部長 (氏名) 小岩井 無我 TEL 03(3403)6102
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	107,926	1.7	1,900	△46.1	782	△80.0	60	△97.8
2024年3月期第3四半期	106,085	△2.0	3,529	197.7	3,908	187.2	2,706	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,246百万円 (△79.5%) 2024年3月期第3四半期 6,092百万円 (367.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	4.13	—
2024年3月期第3四半期	179.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	131,575	75,693	56.6
2024年3月期	140,556	76,423	53.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 74,450百万円 2024年3月期 75,119百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2025年3月期	—	52.50	—		
2025年3月期（予想）				52.50	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	△0.4	3,200	△43.9	1,980	△68.0	1,110	△63.3	75.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	14,860,000株	2024年3月期	15,460,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	169,219株	2024年3月期	643,519株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	14,674,276株	2024年3月期3Q	15,085,348株

(注) 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期221,800株、2025年3月期3Q 144,600株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期3Q 15,016株、2025年3月期3Q 192,276株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における自動車業界は、中国ではEVシフトや現地メーカーとの価格競争により日系自動車メーカーの販売低迷が続き、アジアでも政治・経済情勢の影響から自動車の販売が落ち込むなど、厳しい事業環境が続きました。一方、日本や北米は堅調に推移し、為替も円安基調で推移しました。また、化学品の販売価格形成の基準となるナフサ価格は、前年同期と比べて高い水準で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、生産性の向上や需要変動に対応したフレキシブルな生産・供給体制の構築を進め、収益確保に努めるとともに、次世代自動車の安全性、快適性、環境性能の向上に繋がる技術、製品、材料開発を推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、中国やアジアの減産はあったものの、円安の影響により107,926百万円（前年同期比1.7%増）となりました。営業利益は、減産等が影響し、1,900百万円（前年同期比46.1%減）、経常利益は、メキシコの為替差損の計上により782百万円（前年同期比80.0%減）、固定資産売却益を計上したものの法人税等の増加により親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（前年同期比97.8%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①樹脂加工製品事業

中国やアジアの減産により、グローバルの生産台数は減少しましたが、北米の増産と円安の影響により、売上高は前年同期を上回りました。営業利益は、原価低減や生産性向上などのコスト改善を進めたものの、中国やアジアの減産に加え、高付加価値車種の減産が影響し、前年同期を下回りました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は87,619百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は1,197百万円（前年同期比53.9%減）となりました。

②ケミカル事業

日系自動車メーカーの減産の影響により自動車向け原材料の販売が伸び悩んだほか、前年同期に発生した一過性の金型利益の反動減も影響しました。ものづくり分野では、顧客の生産調整の影響により医療向け高機能フィルムの販売が減少しました。一方、パソコン・スマートフォン市場の復調や生成AI市場の拡大に伴い、電機・電子分野は好調に推移しました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は20,306百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は1,108百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は70,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,921百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が5,607百万円、商品及び製品が1,095百万円減少したこと等によるものであります。

また、固定資産は61,284百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,059百万円減少しました。これは主に、建設仮勘定が1,131百万円増加した一方、投資有価証券が1,011百万円、建物及び構築物が951百万円減少したこと等によるものであります。

これらの結果、総資産は131,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,980百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は46,601百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,652百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,838百万円、短期借入金が720百万円、1年以内返済予定の長期借入金が692百万円減少したこと等によるものであります。

また、固定負債は9,280百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,598百万円減少しました。これは主に、長期借入金が1,366百万円減少したこと等によるものであります。

これらの結果、負債合計は55,882百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,250百万円減少しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は75,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ730百万円減少しました。これは主に、為替換算調整勘定が2,065百万円増加した一方、利益剰余金が1,526百万円、資本剰余金が1,281百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました業績予想から変更しておりますが、現在精査中であり、今後修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,660	18,887
受取手形及び売掛金	35,658	30,050
電子記録債権	1,933	2,029
商品及び製品	7,132	6,037
仕掛品	3,629	3,887
原材料及び貯蔵品	4,519	4,627
その他	5,690	4,784
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	78,212	70,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,008	19,057
機械装置及び運搬具（純額）	11,668	11,434
工具、器具及び備品（純額）	5,979	5,293
土地	5,259	5,274
リース資産（純額）	282	436
建設仮勘定	2,412	3,544
有形固定資産合計	45,610	45,040
無形固定資産	953	1,496
投資その他の資産		
投資有価証券	12,544	11,532
長期貸付金	311	316
退職給付に係る資産	1,284	1,314
繰延税金資産	1,036	844
その他	606	742
貸倒引当金	△2	△3
投資その他の資産合計	15,779	14,747
固定資産合計	62,343	61,284
資産合計	140,556	131,575

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,676	19,838
電子記録債務	1,858	1,663
短期借入金	16,943	16,223
1年内償還予定の社債	170	170
1年内返済予定の長期借入金	1,697	1,005
リース債務	504	253
未払法人税等	812	447
その他	8,590	7,000
流動負債合計	53,253	46,601
固定負債		
社債	1,029	859
長期借入金	3,957	2,590
リース債務	529	931
繰延税金負債	4,191	3,681
債務保証損失引当金	26	113
退職給付に係る負債	449	487
資産除去債務	173	173
その他	522	443
固定負債合計	10,878	9,280
負債合計	64,132	55,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	2,680	1,398
利益剰余金	57,947	56,421
自己株式	△1,467	△456
株主資本合計	60,800	59,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,302	4,373
繰延ヘッジ損益	1	1
為替換算調整勘定	8,058	10,124
退職給付に係る調整累計額	620	596
在外子会社のその他退職後給付調整額	335	350
その他の包括利益累計額合計	14,318	15,446
非支配株主持分	1,304	1,242
純資産合計	76,423	75,693
負債純資産合計	140,556	131,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	106,085	107,926
売上原価	89,023	91,368
売上総利益	17,061	16,557
販売費及び一般管理費	13,531	14,656
営業利益	3,529	1,900
営業外収益		
受取利息	125	120
受取配当金	286	377
為替差益	837	—
持分法による投資利益	6	—
その他	178	138
営業外収益合計	1,433	635
営業外費用		
支払利息	940	670
為替差損	—	814
持分法による投資損失	—	6
その他	114	262
営業外費用合計	1,054	1,753
経常利益	3,908	782
特別利益		
固定資産売却益	122	856
投資有価証券売却益	121	41
補助金収入	111	48
特別利益合計	355	947
特別損失		
固定資産売却損	1	26
固定資産除却損	97	14
債務保証損失引当金繰入額	—	86
特別損失合計	99	127
税金等調整前四半期純利益	4,164	1,602
法人税等	1,397	1,489
四半期純利益	2,767	113
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	52
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,706	60

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,767	113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,232	△923
繰延ヘッジ損益	△1	△0
為替換算調整勘定	2,131	2,066
退職給付に係る調整額	△33	△24
在外子会社のその他退職後給付調整額	13	15
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	△0
その他の包括利益合計	3,324	1,132
四半期包括利益	6,092	1,246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,025	1,188
非支配株主に係る四半期包括利益	66	57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	樹脂加工製品 事業	ケミカル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	85,793	20,291	106,085	—	106,085
セグメント間の内部売上高 または振替高	433	1,194	1,628	△1,628	—
計	86,227	21,486	107,713	△1,628	106,085
セグメント利益	2,596	1,216	3,813	△283	3,529

(注) 1. セグメント利益の調整額△283百万円には、セグメント間取引消去857百万円および各報告セグメントに帰属しない当社の費用△1,140百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	樹脂加工製品 事業	ケミカル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	87,619	20,306	107,926	—	107,926
セグメント間の内部売上高 または振替高	627	908	1,535	△1,535	—
計	88,247	21,214	109,461	△1,535	107,926
セグメント利益	1,197	1,108	2,305	△404	1,900

(注) 1. セグメント利益の調整額△404百万円には、セグメント間取引消去926百万円および各報告セグメントに帰属しない当社の費用△1,330百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年11月28日開催の取締役会決議に基づき、自己株式202,900株の取得を行いました。また、当社は2024年8月8日開催の取締役会決議に基づき、2024年8月27日付で、自己株式600,000株の消却を実施しました。これらの自己株式の取得および消却等の結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,281百万円、自己株式が1,011百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,398百万円、自己株式が456百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	6,459百万円	5,923百万円